

## 保護者アンケートの内容と回答

### 1 バス通学について（中小路学区）

(R8.2現在)

No	質問	検討内容
1	路線バス定期代の補助を希望する。	保護者の負担軽減を図ります。
2	一般利用者との混乗や、特に朝の混雑時に小学生が確実に乗車できるか、乗り遅れた場合の対応（タクシー利用の是非、保護者送迎時の学校駐車場の可否）について心配である。	登校時、日立駅中央口のバス乗り場では、茨城交通の職員が停留所の安全管理と乗車案内を行う予定です。
3	低学年児童の路線バス利用時の安全性（大人の添乗、座席確保、転倒リスク）について懸念がある。	車内では、高学年が低学年に席を譲るよう、バス乗車時のマナーを指導するとともに、不審者を発見した際にはバス会社と連携した緊急時の対応を行います。
4	路線バス利用時は、送迎バスと比較して危険リスクが高まるため、見守り等の支援が必要と感じる。	路線バスであるため、時間に余裕をもって乗車していただき、乗遅れた際には保護者による送迎をお願いします。
5	路線バス利用の児童に対しても、子どもたちを守るための見守りや支援を希望する。	
6	シビックセンター前へのバス停留所の設置を希望する。日立駅前から学校までの間、人通りが少なく不審者の不安があるため、人通りの多い道（シビックセンター前経由など）を通れるようにしてほしい。	バス停の設置やシビックセンター方面を経由した運行については、バス会社と協議した結果、運転手及び車両の確保等が難しいため、現在の路線を活用した通学支援を検討しています。なお、運行ダイヤについては、登校時間に合わせたダイヤで運行できるよう協議しています。
7	下校時のみの路線バス利用が可能か。	通学支援対象地域にお住まいであれば、下校時のみの利用等も選択できるよう柔軟な対応を行います。
8	徒歩通学かバス通学かを選択できるようにしてほしい。	
9	安全な通学路を知りたい。通学路の決定が親の判断となるのか確認したい。	現在、統合後の通学路を中小路小PTAと協力し検討を行っています。バス通学に伴い日立駅に向かう途中に立哨が必要となる箇所があるかもしれませんが、統合前には保護者の皆様にお示しできるよう、協議を進めます。
10	バス通学になるため立哨はなくしてほしい。	

### 2 バス通学について（仲町学区）

No	質問	検討内容
11	単独登下校時の不審者への不安があり、低学年・高学年に限らず一人でのバス利用や登下校は避けてほしい。	
12	統合後の通学路となる道路が、現在も通学路として認識されているか確認したい。もし認知度が低い場合は、統合前から注意喚起の立て看板などを設置してほしい（特に神峰神社前の横断歩道を渡った先の細い道路）。	
13	歩道橋を使用すれば国道6号線の信号待ちがなくなるため、利用を検討してほしい。	統合後の通学路や立哨当番については、仲町小PTAと協力しながら現地確認等を行い、安全に通学できる通学路を検討しております。
14	新一年生の登校について、通学班がないと思われるため、見通しが持てず不安がある。	基本的には現在の通学路を利用しますが、居住地によっては消防署前の歩道橋を利用するなど、より安全に通学できるルートを検討しています。
15	仲町から宮田への通学路で大通り（国道6号）を横断することへの心配、および車通りの多さへの不安。	統合前には保護者の皆様にお伝えできるよう準備を進めます。
16	やまがた屋近くの横断歩道に押しボタン信号の設置や朝の立哨当番、子どもたちが使用する旗の設置を検討してほしい。	
17	統合後の通学路が明確に分かるとありがたい（歩道橋を通るのか、どの道が通学路になるのかなど）。	
18	新一年生になる際の登校に見通しが持てず不安があるため、入学前に練習できるよう通学路を早めに知らせてほしい。	

## 2 バス通学について（仲町学区）

No	質問	検討内容
19	大人の足で20分かかると通学路は、子どもの体力や荷物の重さを考慮すると30分以上かかり、特に夏場の猛暑時期には酷ではないか。	近年の気象状況により、夏場の登下校においては配慮が必要であると考えます。各家庭での体調管理はもとより、冷感グッズの使用やネッククーラーの着用、下校時の水分補給の呼びかけ等学校と協力しながら暑さ対策を検討していきます。
20	近年猛暑が過酷であり、ランドセルを背負った子どもたちの体力的な負担や、熱中症リスクを感じる。日傘推奨ではあるが、低学年には現実的に困難であり、日傘ではカバーしきれない気温・湿度・日差しがある。	
21	低学年児童の足で、片道約30分・往復1時間の徒歩通学による体力面および熱中症への懸念。	
22	通学支援の対象地域が限定的すぎると感じる。	通学支援については、地域交通を維持する観点から公共交通機関を活用した支援策を検討しております。高鈴台団地のバス路線は、活用に課題があるため、乗り合いタクシー等を活用した支援を検討しています。 対象地域については、通学支援に伴うメリットとデメリットを踏まえた上で検討を進めており、中小路学区や宮田学区の徒歩通学者との整合性や学年に応じた支援策等、安全に通学できる方法を検討します。
23	通学支援を対象地域に限らず、各家庭の判断による希望制に拡大してほしい。	
24	通学支援の対象地域ではないが、対象地域からの通り道が自宅から近い、または高鈴台団地の乗り場まで歩いて行ける場合など、途中で便乗できるような柔軟な対応を希望する。	
25	鹿野場団地の統合校に入学予定の未就学児童が少ない現状を踏まえ、高鈴台団地の通学支援タクシーの定員に空きがあれば乗せてほしい。	
26	スクールバスの方が通学支援地域以外の児童も乗れて良いと考える。	
27	低学年のうち徒歩1.8km程度の地域もスクールバス対応を希望する。	
28	宮田小学校まで乗り継ぎなく行くことができるバス（コミュニティバス等）の検討を希望する。	

## 3 共通事項 通学

No	質問	検討内容
29	スクールゾーンが7:45からであり、その時間に合わせて登校すると学校開始時間に間に合わない可能性があるため、スクールゾーンの時間を早めることを検討してほしい。	宮田小学校東側のスクールゾーンは、7:30～8:10となっております。その他のスクールゾーンについても統合後の通学路が決まり次第、必要に応じて警察署と協議・検討してまいります。
30	新しい通学路に慣れるまで（例えば一学期中など）、しばらくは集団登校にしてほしい	新しい通学路を踏まえた登校班の編成等を含め、安全に登下校が行える通学方法を検討します。
31	徒歩通学に不安があるために車送迎の保護者が増えた場合、宮田小学校に十分な駐車場があるのか、または正門前の路駐や待機場所があるのか確認したい。	保護者が参加する行事等の際には近隣施設の駐車場を活用するなど柔軟に対応できるよう、学校、関係機関と協議を行います。
32	バス利用や自家用車での送迎を積極的に許可してほしい。	現在、徒歩通学を基本としていますが、やむを得ない場合の送迎については、正門前から入り校舎東側（児童クラブ裏）で乗降しています。児童数の増加に伴い、統合後の学校のルールを改めて検討します。
33	日常的な自家用車での送迎（学区外在住者）や、運動会・授業参観などで学校を訪問する際の駐車場を確保してほしい。その際の駐車場所について案内してほしい。	
34	保護者が費用を負担する形でスクールバスをチャーターする可能性を検討してほしい。	保護者の皆様の意見を伺いながら支援方法を検討します。
35	下校時には、現在の中小路小学校で行っている地域の方との連携を継続し、下校サポートを引き続き行ってほしい。	引続き地域コミュニティと協力して児童の見守りを行います。

#### 4 学校生活・教育環境について

No	質問	検討内容
36	急な人数増加や環境変化による児童の馴染みにくさへの対応、いじめ対策の検討を求める。	統合前の学校の先生が統合校に赴任できるよう、県教育委員会と調整するほか、スクールカウンセラーによる相談等を行い児童が不安なく学校生活を送れるよう努めます。
37	子どもたちの人間関係や生活スタイルの変化に対応するため、常駐のスクールカウンセラーの配置を望む。	
38	子どもが安心して通える環境を望む。	統合後の児童数の見込から、必要となる教室の整備を進めています。全学年2～3学級となり、1クラスの人数は約22名～30名程度を見込んでいます。学級数や児童数が増えることで教員の配置が充実し、たくさんの仲間と関わることで得られる社会性の育成や特色のある行事が実施できるよう、検討します。
39	支援級のクラス増加に伴い、教室が不足しないか懸念。	
40	統合後の1クラスの人数がどうなるのか不安。	
41	現在の中小路小学校の学校生活が過ごしやすかったため、統合後の環境変化に不安を感じる。	
42	児童数の増加に伴い、学習や生活面でより充実した活動ができることを期待する。	
43	共働き家庭が、統合後も希望通り児童クラブに入所できるのか確認を希望する。	統合後の利用見込み人数を踏まえ、児童クラブの整備を進めております。

#### 5 PTA活動について

No	質問	検討内容
44	本部役員経験がある場合、卒業まで免除してほしい。	統合後のPTA活動は、現在の宮田小学校の活動をベースとして実施しますが、組織のスリム化を進め、保護者の皆様の負担軽減を図りながら実施できる活動を検討しています。仲町小学校と中小路小学校、宮田小学校でPTA役員を経験された方については、これまでの実績を考慮して役員には選出しない方向で検討を進めています。（希望者と新1年生がいる場合は除く）立哨当番については、現在の立哨箇所の見直しを進めております。徒歩通学の児童が増えることから引続き立哨当番は実施し、地域コミュニティと協力しながら子供たちが安全に通学できるよう保護者の皆様の御協力をお願いします。
45	バス通学になることや、共働き家庭の負担を軽減するため、立哨当番は廃止してほしい。	
46	統合前の委員・PTA活動歴を統合後も反映してほしい。	
47	PTA活動において、都度メンバーを募集し、各役割（会長、副会長など）を固定せず運営できないか。	
48	PTAの集まりを行事後に開催するなど、個別に学校に行く必要がないように効率化を希望する。	

#### 6 登下校時間・学校門の開閉について

No	質問	検討内容
49	学校の教室に入れる時間（昇降口開く時間）や学校門の開く時間が遅いと感じる。	統合校では路線バスを使用して通学する児童がいるほか、学校全体の人数も増加しますので、防犯上の課題を整理した上で、統合校の学校のルールを協議する際に登校時間や正門の開場時間を検討していきます。なお、現在、宮田小学校では7時30分には正門を開門しており、昇降口は7時50分開錠しています。
50	共働き家庭が多く、親の出勤時間に合わせて子どもを送迎する際、7:50や8:00近い時間まで門が開かないのは負担になる。	
51	公立のこども園や保育園では7:30から預かりが始まることを踏まえ、就学児になった途端に出勤時間に不都合が出るのは困る。	
52	不審者対策や事故防止の観点から、早めの正門解錠を検討し、送迎を可能にしてほしい。	

## 7 事前交流について

No	質問	検討内容
53	統合前に、各学校の子どもたちが集まって交流できるような企画を考えてほしい。	令和8年度は学校間での交流授業を積極的に実施します。これまでの事例では、合同での校外学習や、教員の交流も兼ねた1日合同授業等を実施しました。
54	統合前に、統合先と本校の児童が互いの学校を訪れるような交流があると、統合後に新しい環境や人間関係を受け入れやすくなると考える。	

## 8 保護者の学校訪問・駐車スペースについて

No	質問	検討内容
55	授業参観時には、一日学校を開放して、保護者がどの時間でも行けるようにしてほしい。	防犯上の観点の課題はありますが、なるべく多くの保護者の皆様に児童の姿を見ていただけるよう検討を行います。
56	家が遠い保護者のために、学校訪問時の駐車場を確保してほしい。	原則、徒歩での参加を願いますが、遠距離となる地域については、保護者が参加する行事等の際に近隣施設の駐車場を活用するなど、柔軟に対応できるよう、学校、関係機関と協議を行います。
57	統合後、保護者の送迎が増えると思われるため、駐車スペースを確保してほしい。	
58	行事などで、仕事の関係上車で学校に行かざるを得ない場合もあり、駐車できないと非常に困る。	